

## 白神自然環境研究所教授会議事要旨

日 時：平成28年4月22日（金）9時00分～10時25分

場 所：コラボ弘大8階 八甲田ホール（Cホール）

出席者：檜垣所長、石川副所長、殿内、本多、大高、東、中村、松山、丹波、石田、  
荒井、上條

欠席者：山岸（委任状提出）

事 務：小田桐、成田、肥後

議事に先立ち、所長から、3月18日開催の教授会議事要旨（案）の確認が行われ、承認された。

引き続き、所長から、4月1日付けで教授に昇任した兼任担当教員の紹介があった。

### 【審議事項】

#### 1. 平成28年度事業計画について

所長及び副所長から、資料1に基づき、平成28年度事業計画について、前回教授会からの変更点を中心に概略次のとおり提案説明があり、審議の結果、一部修正（10. 戦略的1に係る取組にCOC+事業に係る取組を追記、オープンキャンパスの日程を8月8日に修正、その他軽微な字句の修正）の上、承認された。

- (1) 研究所主催のシンポジウムについては、例年より早めの10月15日（土）に開催することとしたい。なお、会場については学内施設が工事等のため使用できない可能性があるため、早急に検討が必要である。
- (2) 実施済みの事業については、参加人数を把握するとともに、資料及び新聞等に掲載された記事を残しておくようお願いしたい。

#### 2. 平成28年度支出予算配分額について

所長及び副所長から、資料2に基づき、平成28年度支出予算配分額について、概略次のとおり提案説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

- (1) 平成27年度予算配分額より1割程度削減して予算要求していたが、更に査定され、全体で19,972千円が配分された。なお、学長通知における留意事項には特に注意して執行願いたい。
- (2) トップマネジメント経費については、ミッション達成経費として、昨年度と同額の2,000千円が配分されたため、各事業と連携させて本研究所のミッションを達成するための配分を検討する。
- (3) 管理運営経費については、通信経費の見直しを継続して検討中であるが、早急に決断できないこともあり、圧縮する余地がほとんどない。このため、一部事業費から補填せざるを得ない。
- (4) 研究所事業費については、一部事業を複数年度に分割して実施するよう見直し、査定額分を圧縮して執行計画を立てることとしたい。

あわせて、予算配分を考慮し「ひろだい白神レーダー」の診断結果（報告事項4. その他（1））に基づく今後の対応（受益者負担の実施検討、機器の移管、外部資金の獲得等）について討議が行われた。

#### 3. 弘前大学白神自然環境研究所教員任期制実施要項の一部改正について

所長から、資料3に基づき、弘前大学白神自然環境研究所教員任期制実施要項の一部改正について、弘前大学における教員の任期に関する規程の一部改正に伴い、所要の改正を行うことの提案説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

#### 4. 教員任期審査委員会の設置について

所長から、本日付けで、平成29年1月末日をもって任期満了となる専任担当准教授から再任審査申請書が提出されたことの報告があり、教員任期審査委員会の設置について諮られ承認された。

なお、審査委員は、所長及び各分野から1名の教員で構成することとし、檜垣、石川、大高、丹波、荒井の各教員が選出された。

### 【報告事項】

#### 1. 所長報告

所長から、資料4に基づき、概略次のとおり報告があった。

##### (1) 企画戦略会議

① 理事（企画担当）から、新たな教員業績評価制度への意見とその対応について説明があった。なお、給与への反映方法についての説明はなかった。

② 教員人事のポイント制については特に説明等はなかった。

##### (2) 教育研究評議会

① 学長選考会議委員の選出について、改選の対象となる2名の委員の選出が承認された。

② 東京事務所の活用について、積極的に活用するよう依頼があった。

##### (3) 地域イノベーション学系会議

① 北日本新エネルギー研究所（准教授1名）の専任担当教員採用に係る教員選考委員会の設置について承認された。

#### 2. 東北森林管理局との協定について

所長から、東北森林管理局との協定について、進捗状況及び先方の担当部課長が人事異動に伴い交代することの報告があった。

#### 3. 附属白神自然観察園利用計画について

事務から、資料5に基づき、附属白神自然観察園の施設利用申請のあった6件について報告があった。

関連して、5月1日の開園に向けて準備作業を行うことの報告があった。

#### 4. その他

##### (1) ひろだい白神レーダー診断作業について

兼任担当教員から、当日回覧資料に基づき、ひろだい白神レーダー診断作業について、概略次のとおり報告があった。

① 不具合のある現象として、機器の停止及びデータ送信の中断が見られていたため、これらの原因を想定して調査を行った。

② 業者から報告された診断結果について、外来電波の影響、受信処理部CPUのパワー不足、携帯電話アンテナの影響などが上記の現象を引き起こしている可能性があることが分かった。

③ 以上の結果を踏まえて、システムを改善して観測停止や観測中断が発生しないよう改善するとともに、CPUの負荷を低減することにより、送信リトライ率の変動を減少した。

④ 更なる改善提案として、無線LANを有線化すること、無線LANの周波数帯を5ギガヘルツに変更すること、電圧を12ボルトに変更すること、光ロータリージョイントへ変更することが示された。

以上

次回以降開催予定 平成28年5月24日（火）9時00分～10時15分  
※平成28年6月は後日調整の上で決定する